

減水量申告書

東京都水道局長・東京都下水道局長 殿

年 月 日

東京都下水道条例第17条の規定により、次のとおり申告します。

住所								
氏名 (名称)								
使用場所住所								
業種		担当者		電話番号				
お客さま番号								
申告期間	年 月分	年 月 日から			年 月 日まで			
減量種別	製品含有 ・ 製造工程 ・ 冷却塔 ・ ボイラー ・ 散水 ・ 工事 ・ その他 ()							
減 水 量 計 算 内 訳	量水器	No.	メータ番号	有効期限	今回指針 (ア)	前回指針 (イ)	(ア) - (イ)	
	給水 メータ							
	排水 メータ							
	① 小計 給水 - 排水						m ³	
	ボイラー 排水関係	ボイラー補給水	ボイラーブロー率	② ボイラー排水量 (ボイラー補給水×ボイラーブロー率)				m ³
			%					m ³
	製品含有 等	製品名	出荷高・原料使用量	含有率・量		③ 含有水量		m ³
								m ³
減水量計 (B) [① - ② + ③]						m ³		
使用水量 (A)	減量認定を受けたお客さま番号の検針票の総使用水量を 記入してください。			減水量率 (C)	減水量計 (B) ÷ 使用水量 (A) × 100			
	m ³				%			

※申告減水量の記入方法 減水量計 (B) が1月あたり100 m³以上の場合 → (B) の水量を記入

(B) が100 m³未満の場合 → 減水量率 (C) が10%以上ならば (B) の水量を、10%未満ならば0を記入

申告減水量

m ³

(当 局 記 入 欄)

汚水排出量		使用水量 (A)	減水量 (B)	減水量率 (B ÷ A × 100)	減量の可否
		m ³	m ³	%	可 ・ 否

(収受番号) 第 号 (収受年月日) 年 月 日

検針番号	検区	冊	定例日